

## (資料1)

### 令和7年度 学校評価アンケート結果報告

#### 1. 実施概要

本年度の学校評価は、学校運営の組織的・継続的な改善、および家庭・地域との連携協力を目的とし、以下の要領で実施した。

##### 実施対象および回答数

教職員: 全職員を対象に実施。回答数 29 名。

生徒: 全学年の生徒を対象に実施。回答数 315 名。

保護者: 全学年の保護者を対象に実施。回答数 98 名。

実施期間: 令和7年12月18日(木)～令和8年1月18日(日)

##### 実施方法:

教職員・生徒は、Teams に掲載された QR コードおよび URL から回答。

保護者は、公文または楽メに掲載された QR コード等から回答。

評価尺度: 以下の4段階による数値評価

4: よく当てはまる / 3: 当てはまる / 2: あまり当てはまらない / 1: 全く当てはまらない

#### 2. アンケート結果の全体傾向

今年度の集計結果より、三者（教職員、生徒、保護者）に共通する傾向は以下の通りである。

**教育環境への信頼:** 「校内美化・環境整備 (Q22)」は、職員(3.52)、生徒(3.20)、保護者(3.22)といずれも高い数値を示しており、本校の教育基盤として高く評価されている。

**「学校の活力」に関する共通課題:** 「部活動の活性化 (Q18)」および「学校・HRの楽しさ (Q10)」は、三者共通して評価が低く、生徒の意欲向上や活気ある学校づくりが課題である。

**教職員の多忙感の深刻化:** 職員アンケートにおける「ゆとり時間の確保 (Q26)」が2.48と全項目で最低値を示した。これは生徒への指導体制や職場環境の形成に影響を及ぼす懸念材料である。

#### 3. 職員アンケート結果

環境整備や安全管理が高い評価を得ている一方、教職員の多忙感が顕著な課題となっている。

##### 【高評価項目：TOP 10】(職員)

順位	質問番号	評価項目 (要約)	平均値
1	Q22	校内美化・環境整備 (木々・芝等)	3.52
2	Q21	施設・設備の点検と適切な安全管理	3.45
3	Q14	悩みを抱えた生徒の相談といじめ防止	3.45

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
4	Q25	同僚・管理職との良好な人間関係	3.41
5	Q16	家庭・地域・関係機関との連携支援	3.34
6	Q6	ICT を活用した授業の実践	3.34
7	Q15	いじめの実態把握と適切な指導	3.31
8	Q20	生徒一人ひとりの進路相談への対応	3.31
9	Q11	生徒の自主性を育てる行事・諸活動の推進	3.31
10	Q17	生徒の人権を尊重する姿勢での指導	3.24

【課題項目：BOTTOM 10】（職員）

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
1	Q26	個人の裁量（ゆとり）ある時間の確保	2.48
2	Q18	部活動への加入促進と学校の活性化	2.52
3	Q28	研修受講や教材研究の充実	2.93
4	Q3	各コースの特色の周知と授業への反映	2.93
5	Q8	漢字検定や英語検定等への取り組み	2.97
6	Q29	心身の健康確保と快適な職場環境	3.00
7	Q10	学校へ行くのが楽しくなる HR の取り組み	3.03
8	Q27	一人一人の生徒との信頼関係の深化	3.03
9	Q24	学校経営方針や行事等のあらゆる機会での周知	3.07
10	Q7	基礎学力不足・成績不振者への適切な指導	3.07

#### 4. 生徒アンケート結果

生活指導やICT活用は評価されているが、学校生活の「楽しさ」や「活力」の部分に改善の余地がある。

##### 【高評価項目：TOP 10】（生徒）

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
1	Q13	スマホマナーや服装容儀のルール指導	3.33
2	Q6	ICTを活用した授業の実践	3.31
3	Q22	校内美化・環境整備（木々・芝等）	3.20
4	Q12	身なり指導と基本的生活習慣の確立	3.19
5	Q17	先生方の生徒の人権を尊重する姿勢	3.19
6	Q14	心や身体の悩みを抱えた生徒の相談対応	3.18
7	Q5	学ぶ態度や聞く態度の指導	3.18
8	Q19	計画的な進路早期決定のための指導	3.16
9	Q3	各コースの特色に沿った授業や進路相談	3.16
10	Q11	生徒の自主性を育てる行事・諸活動の推進	3.14

##### 【課題項目：BOTTOM 10】（生徒）

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
1	Q18	部活動への加入促進、学校の活性化	2.90
2	Q10	学校へ行くのが楽しく、HRが楽しくなる取り組み	2.90
3	Q7	基礎学力不足や成績不振の生徒への指導	3.01
4	Q8	漢字検定や英語検定等への取り組み	3.02
5	Q23	PTA活動の促進と家庭・地域との連携	3.05

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
6	Q21	施設・設備の点検と適切な安全管理	3.08
7	Q4	分かる授業、参加しやすい授業への教材研究	3.09
8	Q15	いじめの実態把握と防止の取り組み	3.12
9	Q24	学校経営方針や行事等に関する周知	3.13
10	Q20	生徒一人ひとりの進路相談への対応	3.13

### 5.. 保護者アンケート結果

環境整備や情報発信は概ね評価されているが、生徒同様、学校の活力や学習支援に課題を感じている。

【高評価項目：TOP 10】（保護者）

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
1	Q22	校内美化・環境整備（木々・芝等）	3.22
2	Q24	学校経営方針や行事等のあらゆる機会での周知	3.06
3	Q13	スマホマナーや服装容儀のルール指導	3.05
4	Q6	ICTを活用した授業の実践	3.04
5	Q19	計画的な進路早期決定のための指導	3.02
6	Q3	各コースの特色に沿った授業や進路相談	3.01
7	Q14	心や身体の悩みを抱えた生徒の相談対応	2.99
8	Q12	身なり指導と基本的生活習慣の確立	2.98
9	Q20	生徒一人ひとりの進路相談への対応	2.98
10	Q11	生徒の自主性を育てる行事・諸活動の推進	2.96

【課題項目：BOTTOM 10】（保護者）

順位	質問番号	評価項目（要約）	平均値
1	Q10	学校へ行くのが楽しく、HR が楽しくなる取り組み	2.72
2	Q18	部活動への加入促進、学校の活性化	2.72
3	Q7	基礎学力不足や成績不振の生徒への指導	2.80
4	Q8	漢字検定や数学検定等への取り組み	2.81
5	Q15	いじめの実態把握と防止の取り組み	2.86
6	Q4	分かる授業、参加しやすい授業への教材研究	2.89
7	Q16	地域・関係機関との連絡、相談・支援	2.89
8	Q17	先生方の生徒の人権を尊重する姿勢	2.92
9	Q9	総合的な探究の時間を通じた職業・地域学習	2.93
10	Q23	PTA 活動の促進と家庭・地域との連携	2.93